



日本人の生活

くつをはいてもいいですか

日本の家屋(玄関・和室・床の間・風呂場)を通して、日本独特の習慣やその意味を理解させる。また、最近は洋風建築も多くなり、特に若い世代は布団より、洋室にベッドという様式を好むようになってきている。そのようなオーストラリアとの共通点にも触れ、生徒の認識を深める。自分の国の習慣を基準にほかの文化を「変だ。おかしい」とするのではなく、違いを肯定的に認識できるような目を育てたい。



日原静江
Hihara Shizue

セント・アーシュラ高校
(オーストラリア、ニュー
サウスウェールズ州)

目的

言語面の目的

- 許可を与える表現を使えるようになる。
- 禁止の表現を使えるようになる。
- 許可を求めることができるようになる。
- 許可を求められた際に応答(許可する/断る)できるようになる。

学習する機能	学習する表現	学習する語彙
<ul style="list-style-type: none"> ❖ 許可を与える ❖ 禁止する ❖ 許可を求める ❖ 許可の求めに対して答える 	<ul style="list-style-type: none"> ❖ て形+もいいです ❖ て形+いけません/はだめです ❖ ちゃいけません/ちゃだめです ❖ て形+もいいですか ❖ はい、いいです/いいえ、いけません/だめです 	<ul style="list-style-type: none"> ❖ げんかん、わしつ、せいざ、あしをくずす、あぐら、よこずわり、おふるのおゆをながす

文化面の目的

- 日本の生活習慣を理解する。
- 許可の表現を使えるようになる。
- 禁止の表現を使えるようになる。
- 許可を求めることができるようになる。
- 許可を求められた際に応答できるようになる。

LESSON PLAN

用意するもの

- ×クイズ*
- 資料1*
- 資料2*

授業の進め方

事前学習

学校の規則を題材にして、禁止・許可の表現はすでに学習している。自分の国の学校の規則と比較させてもよい。

例文：

- ✧ タバコをすってはいけません
- ✧ じゅぎょうちゅうにおかしをたべてはいけません
- ✧ おひるやすみにおかしをたべてもいいです

1. 新出語彙の学習 (5分)

新しい単語を教える(あれば、写真やOHPを使う)

2. 復習 (3分)

既習の文型の復習

- ✧ ~てもいいです
- ✧ ~てはいけません
- ✧ ~てもいいですか

3. クイズ (5分)

日本の習慣について、OHPを使って ×クイズ(添付)を行う(母語を使ってもよい)。説明が正しいかどうか2人1組で話し合わせる。

日本の家の中では _____

1. うちのなかで、くつをはいてはいけません。(/ ×)
2. わしつでスリッパをはいてもいいです。(/ ×)
3. おんなのこはあぐらをかいてもいいです。(/ ×)
4. かけじくをみるため、とこのまにはいっていいです。(/ ×)
5. トイレのなかでトイレのスリッパをはきます。(/ ×)
6. おふろのなかでからだをあらってもいいです。(/ ×)

答え _____

1. うちのなかで、くつをはいてはいけません。ろうかでスリッパをはいてもいいです。
2. わしつでスリッパをはいてはいけません。
3. おんなのこはあぐらをかいてはいけません。おとこのこはあぐらをかいてもいいです。
4. とこのまにはいってはいけません。
5. トイレのなかでトイレのスリッパをはきます。

- ろうかでトイレのスリッパをはいてはいけません。
6. おふろのなかでからだをあらってはいけません。

4. 答えを提示し、日本の生活習慣を紹介する(7分)

答えを利用し、日本で一般にしてもいいことと、してはいけないことを紹介する(聞き取り練習)。

資料を見せながら、既習の文型を使って日本の生活習慣を紹介する。

玄関で

- ✧ くつをぬぎます
- ✧ くつをそろえます
- ✧ スリッパをはきます
- ✧ うちの中でくつをはいてはいけません

ろうかで

- ✧ スリッパをはきます
- ✧ ろうかでスリッパをはいてもいいです

和室で

- ✧ スリッパをぬぎます
- ✧ 和室でスリッパをはいてはいけません

正座の紹介

横座り、あぐらの紹介

- ✧ 男の子はあぐらをかいてもいいです
 - ✧ 女の子はあぐらをかいてはいけません
- 足をくずすという表現の紹介
- ✧ あしをくずしてもいいです

床の間の紹介

- ✧ 床の間に入ってはいけません

洋室で

テレビやベッドなど共通するものの紹介

トイレで

- ✧ トイレのスリッパをはきます
 - ✧ ろうかでトイレのスリッパをはいてはいけません
- お風呂で

一般的なお風呂の入り方の紹介

- ✧ おふろの中で体をあらってはいけません
- ✧ おふろのおゆをながしてはいけません

シャワーの紹介

- ✧ シャワーをつかってもいいです

5. 相違点/共通点について考えさせる(3分)

日本と自国の習慣の相違点、共通点について話し合わせる(母語を使ってもよい)。

6. 歌(3分)

歌を使って文型の定着をはかる(「ロンドン橋」の替え歌)

(場所を限定して)

家の中で

- くつをはいてもいいですか いいですか いいですか
- くつをはいてもいいですか だめですよ

ろうかで

スリッパをはいてもいいですか いいですか いいで
すか

スリッパをはいてもいいですか いいですよ

和室で

スリッパをはいてもいいですか いいですか いいで
すか

スリッパをはいてもいいですか だめですよ

男の子に

あぐらをかいてもいいですか いいですか いいですか
あぐらをかいてもいいですか いいですよ

女の子に

あぐらをかいてもいいですか いいですか いいですか
あぐらをかいてもいいですか だめですよ

全員に

足をくずしてもいいですか いいですか いいですか
足をくずしてもいいですか いいですよ

おふろのなかで

からだをあらってもいいですか いいですか いいで
すか

からだをあらってもいいですか だめですよ

7. 資料2を配る(5分)

マンガのコピーを配布する。マンガのふきだしは空
白にしておく。

すでに学習してある内容なので、絵を見て何が起
こっているかをクラス全体で考えをまとめる。

8. 資料2を完成させる(10分)

3~4人のグループに分けて、マンガのふきだしを完
成させる。

9. 発表(5分)

グループごとに完成したマンガのふきだしをクラス
全員に発表する。

10. 時間があれば

いろいろな国で一般的に禁止されていることを紹介
する。

台湾

女の人の中からだにさわってはいけません。

インド

牛の革のハンドバッグを持ってはいけません。

シンガポール

ごみをすててはいけません。

タイ

子どもの頭にさわってはいけません。

文化理解と外国語学習について

授業に日本の文化や習慣を取り入れる

最近、オーストラリアでは、高校生が長期または短期の留学をしたり、ホームステイをする機会が増えている。日本語学習者の数は18万人ともいわれ、子どもから大人までかなりの人が日本語を勉強している。しかしながら、日本について、どれほど理解しているだろうか。高校生を例にとってみると、シラバスに焦点を置き、文型や表現などにはかなりの時間を割いているが、日本の文化や習慣についてはあまり触れていないのが現状のようだ。しかし、言語は歴史や文化を背景に成立したものであり、それらを切り離すことはできない。日本人が玄関で靴を脱ぐのはウチとソトを区別するためだといわれているが、日本語を勉強するうえで大きなテーマであるウチとソトはこのような部分にも反映している。

実際に高校生の授業で、「日本では女の子はあぐらをかいてはいけません」と説明すると「じゃあ、どうやって座るのか」と質問が飛び出す。さらに、「お風呂のなかで身体を洗ってはいけません」と言うと、「じゃあ、どこで髪を洗うのか」と不思議そうに質問する。

日本人にとって当たり前のことでも、オーストラリアの生徒にとっては全く考えつかないことが多い。言語としての日本語を教えながら、できるだけ日本の歴史や文化、生活習慣にも触れるよう心がけている。また、相違点だけでなく共通点についても触れ、広い視野を育てたいと思う。

講 評

実際的で、役に立つレッスンプランであり、授業で理解したことがコミュニケーション技能に影響するような題材が選ばれている。違う国の習慣を学習することにより、今度は自分の国の習慣を意識するようになるのではないだろうか。この時期の生徒に対して、これまで当たり前だと思っていたことが、他の国では当たり前でないことを知ることは、自分の視野を広める上で重要なことだ。

また、日本にとどまらず、アジア各国の習慣も紹介したことは、生徒にとって意義があっただろう。

こうそく

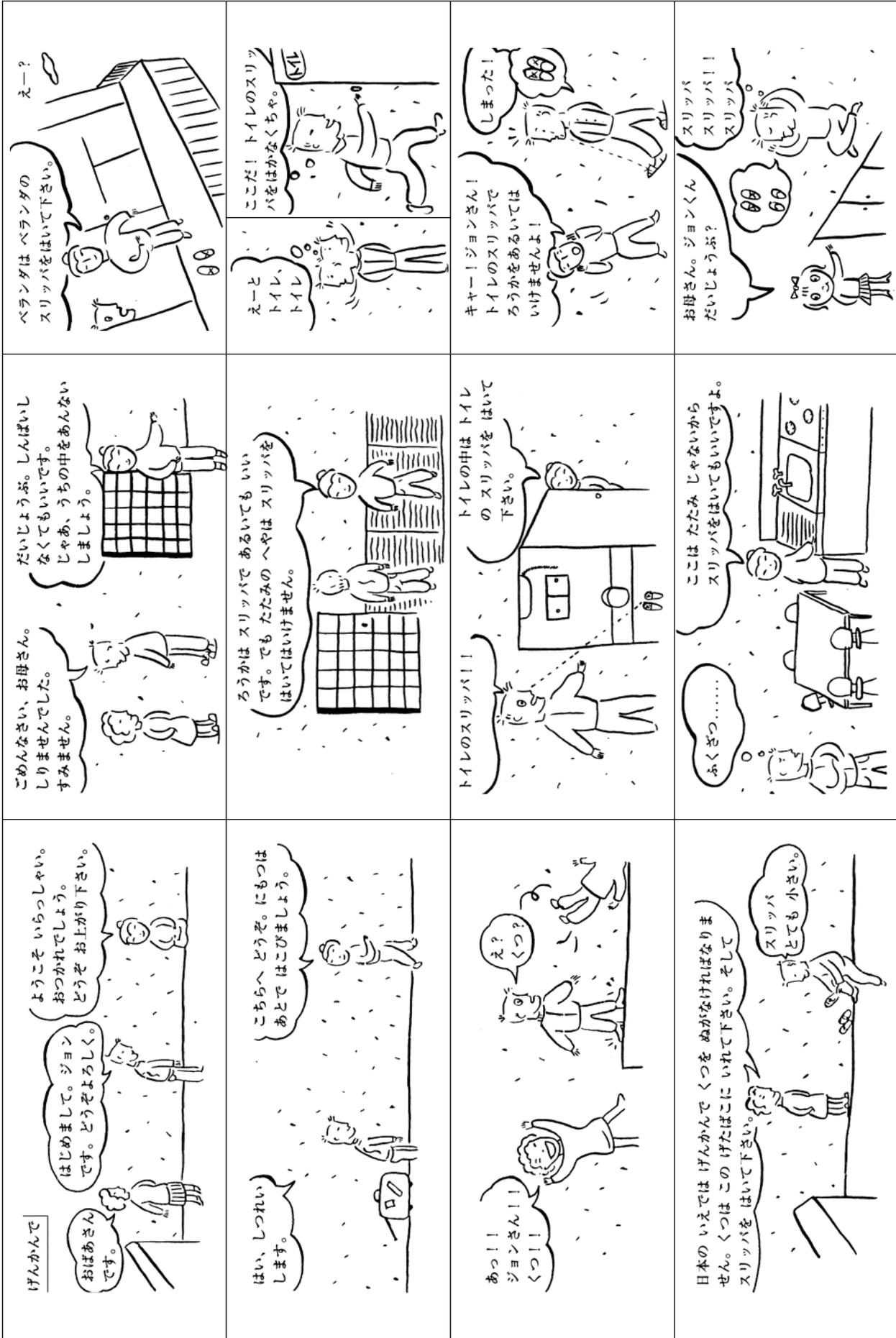
～てもいいです
～てはいけません

日本で

- 1) _____ で _____ を _____ はいけません。
- 2) _____ で _____ を _____ はいけません。
- 3) _____ で _____ を _____ はいけません。
- 4) _____ を _____ はいけません。
- 5) _____ で _____ を _____ はいけません。
- 6) _____ に _____ で _____ はいけません。
- 7) _____ に _____ もいいです。

オーストラリアで

- 1) 学校 で マニキュア を _____。
- 2) 学校 で アクセサリー を _____。
- 3) きょうしつ で スナック を _____。
- 4) _____ タバコ を _____。
- 5) 学校 で パーマ を _____。
- 6) 学校 に オートバイ で _____。
- 7) しょくいんしつ に _____。



© Mirai, Stage 5 Coursebook, Meg Evans, Yoko Masano, Ikuo Kawakami, Setsuko Taniguchi; Addison Wesley Longman Australia Pty Ltd.